

私立幼稚園施設整備費補助の概要(令和2年度)

事業名(補助メニュー)	補助率	事業の内容	上限額(事業費)	下限額(事業費)
1. 耐震補強工事				
耐震補強 (非木造:Is値0.3未満) (木造:Iw値0.7未満)	1/2	地震による倒壊の危険性が高い園舎の補強	R2年度 事業まで 制限なし (1億円)	400万円
耐震補強 (非木造:Is値0.3以上0.7未満) (木造:Iw値0.7以上1.1未満)	1/3	地震による倒壊の危険性がある園舎の補強		400万円
非構造部材の耐震対策	1/3	吊り天井や照明器具の落下防止等対策	1億円 自家発電設備 の単体整備 500万円	制限なし
防災機能強化	1/3	備蓄倉庫の設置や避難経路の確保、自家発電設備の設置等 ※自家発電設備は耐震改築又は耐震補強に関連するものに限る。ただし、避難所の指定を受けた幼稚園における単体整備は補助対象。		制限なし 自家発電設備の単体整備○ 200万円
2. 防犯対策工事	1/3	門・フェンス・防犯監視システム等の設置工事	1億円	100万円
3. 新築・増築・改築事業				
新築	1/3	幼稚園の新規創設	面積×単価 により算定 【単価】 鉄筋コンクリート造 198,400円/㎡ 木造 198,400円/㎡ 鉄骨造 175,100円/㎡ 【面積】 学級数に応じた基礎面積と 預かり保育対象園児数に応じた 加算面積等により算出した 補助資格基準面積等	設定なし
増築	1/3	定員増、又は36人以上学級の解消のための学級数の増による増築		
改築(耐震性不足) (非木造:Is値0.3未満) (木造:Iw値0.7未満)	1/3	地震による倒壊の危険性が高い園舎の改築		
改築(耐震性不足) (非木造:Is値0.3以上0.7未満) (木造:Iw値0.7以上1.1未満)	1/3	地震による倒壊の危険性がある園舎の改築		
改築(耐力度点数不足)	1/3	耐力度が概ね 鉄筋コンクリート造:5,000点以下、 木造:5,500点以下、 その他(鉄骨造等):5,000点以下の園舎の改築		
改築(築年数経過)	1/3	鉄筋コンクリート造:築50年、 木造:築24年、 その他(鉄骨造等):築35年の園舎の改築		
改築(津波移転改築) H26'~	1/3	津波対策として移転する施設の改築		
4. アスベスト等対策工事	1/3	吹きつけアスベストの除去等に要する工事	1億円	R2年度 事業まで 制限なし (400万円)
5. 屋外教育環境整備	1/3	アスレチック遊具、屋外ステージ等の設置 ※ブランコ、ジャングルジム、滑り台等の一般的遊具は対象外	1区分当たり 1,000万円	500万円
6. エコ改修事業	1/3	太陽光発電整備や省エネ型空調の更新等	1億円 (屋上緑化等は 1,000万円)	400万円

※ 上限額は予算の範囲内における国庫補助限度額。